

重要情報シート（個別商品編）

1 商品等の内容 当社は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています

金融商品の名称・種類	高利回り社債オープン・証券投資信託		
組成会社（運用会社）	野村アセットマネジメント株式会社	販売委託元	野村アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	米国ドル建ての高利回り事業債（「ハイ・イールド・ボンド」といいます。）を主要投資対象とし、中長期的に、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。		
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	この商品は、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な資産の成長を積極的に目指し、毎月の分配金を享受したい方で、同種の商品に対する知識や投資経験があり、もしくは説明を受け商品性をご理解いただける投資家を主に念頭において組成しています。 この商品は元本割れリスクを許容でき、積極的な運用を考える方に適しております。なお、その他の方が、ポートフォリオの一部として投資する場合は、投資目的などに応じて販売会社等にご相談ください。		
パッケージ化の有無	（該当事項はありません。）	クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2 リスクと運用実績 本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります

損失が生ずるリスクの内容	○債券（公社債等）の市場価格の変動による影響を大きく受けます。 ○高利回り社債等の低格付の債券は、価格が大きく変動する可能性や債券の元利金の支払遅延および支払不履行などが生じるリスクが高いと想定されます。 ○原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。
（参考） 過去 1 年間の収益率	13.8%（2024 年 11 月末現在）
（参考） 過去 5 年間の収益率	平均 10.1% 最低▲12.9%（2020 年 4 月） 最高 26.4%（2021 年 3 月） （2019 年 12 月～2024 年 11 月の各月末における直近 1 年間の数字）

※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」に、運用実績の詳細は交付目論見書の「リスクの定量的比較」や「運用実績」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3 費用 本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	買付価格（基準価額×お申込み口数÷10,000）に、手数料率を乗じて得た額となります。手数料率はお申込み口数によって下記のとおりとなります。 ・お申込み口数が 1 口以上 2,000 万口未満・・・3.3%（税抜 3.0%） ・お申込み口数が 2,000 万口以上 1 億口未満・・・2.2%（税抜 2.0%） ・お申込み口数が 1 億口以上・・・1.1%（税抜 1.0%） ※インターネット取引の場合は口数に関わらず 1.1%（税抜 1.0%）
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	信託報酬率 年 1.87%（税抜年 1.70%）。その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限額等を表示することができません。
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	ありません。
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面と交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4 換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

この商品には償還期限はありません（無期限）。但し、繰上償還場合があります。

この商品に解約手数料や信託財産留保額ははありません。

当社の営業日であっても、取引所等における取引の停止等の場合等には、換金ができないことがあります。

※ 詳細は交付目論見書の「お申込みメモ」や「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とお客様の利益が反する可能性

信託報酬のうち、組成会社から年 0.77%（税抜年 0.70%）の販売会社報酬を頂きます。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。

当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

https://www.ando-sec.co.jp/predetermination/ando_fd.html



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6 租税の概要 NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

・この商品の当社での NISA、iDeCo の取扱いは以下のとおりです。

NISA（成長投資枠）	×	NISA（つみたて投資枠）	×	iDeCo	×
-------------	---	---------------	---	-------	---

※ 詳細は契約締結前交付書面と交付目論見書の「お申込みメモ 課税関係」や「ファンドの費用・税金」に記載しています。

7 その他参考情報 契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください

販売会社（当社）が作成した 「契約締結前交付書面」	(URL) https://www.chura-fundstore.com/pdf/mokuromi/235.02/23502_1_038.001.pdf ※PDF 形式で掲載しています。	
組成会社が作成した 「目論見書」	組成会社が作成した「交付目論見書」につきましては、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面）」と一体となっており、上記 URL から「契約締結前交付書面（目論見書補完書面）」に続いてご覧いただけます。	

契約に当たっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

お問い合わせ先

本商品についてのお問い合わせ、ご相談につきましてはお取引店にて承っております。

